津軽平野の夜明け 古代中世の宗教施設と開拓

講師:弘前大学人文社会学部教授·博士(文学) 関根 達人 氏

日時:令和4年 | | 月 | 8日(金) | 10:00~ | 1:30

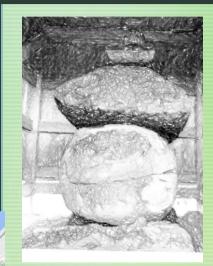
会場:青森県総合社会教育センター 第5研修室

定員:30名

津軽には、近年田んぼアートで有名な田舎舘の垂柳遺跡や日本列 島最北の水田跡として弘前市の砂沢遺跡が存在する。数少なは東北 の弥生水田跡だが、比較的早くから津軽の弥生水田はよく知られて いた。しかし、鎌倉時代になるまで、津軽の歴史は史書に登場する ごとはない。現代の津軽人のルーツはどこにあるのだろう。

津軽平野は一体いつ頃からどのように開拓されていったのか。 これまでほとんど解説されることのなかった、空白の津軽の歴史解

明を考古学から迫る画期的な講座!!

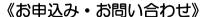


乳井神社五輪塔



津軽阿闍羅山周辺の宗教遺跡より

- * 当日は適切なマスク着用でご参加 ください。風邪症状のある方、熱 のある方は参加をお控えください。
- *検温、アルコール消毒にご協力く ださい。



青森県総合社会教育センター あおもり県民カレッジ事務局 〒030-0111 青森市大字荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-0900 / FAX 017-739-2570 メール: alis02@jomon.ne.jp

主催:青森県総合社会教育センター

(講座運営:指定管理者:豊かな学びを育む青い森グループ)

https://www.manabi-aomori.com





